

SEO プラットフォーム「MIERUCA（ミエルカ）」の英語版を発売開始

【11/14～】英語圏のユーザーが検索するキーワードから

ニーズを分析し、訪日外国人など英語圏での集客拡大を支援

企業の Web マーケティングを支援する株式会社 Faber Company（ファベルカンパニー／本社：東京都港区、取締役社長：稻次正樹）は来る 11 月 14 日から、人工知能（AI）を活用した SEO プラットフォーム「MIERUCA（以下、ミエルカ）」の英語版を正式に販売開始します。「ミエルカ」は Web ユーザーが検索するときのキーワードからニーズ（知りたがっていること）を分析し、Web サイト改善やコンテンツ制作に活用できる支援ツールとして 2015 年に日本語版を提供開始。2 年あまりで 700 社を超える企業が導入しています。英語版の導入により、今後は訪日外国人向けのコンテンツ制作や英語サイトの運営、販促企画が容易になり、英語圏での集客拡大が期待できます。

[【拡大図版あり】リリース詳細はこちら](#)

<https://mieru-ca.com/blog/20171109english/>

■『ミエルカ英語版』発売の背景

増え続ける訪日外国人のニーズをつかみ、集客拡大を支援

日本政府観光局（JNTO）の推計によると、2017年9月の訪日外国人の数は前年同月比18.9%増の228万人で、9月として過去最高を記録しました。オーストラリア、アメリカ、カナダ、英国など英語圏からの訪日外国人も過去最高を記録し、アジア圏から多くの英語ユーザーが訪れています。

出典：日本政府観光局（JNTO）訪日外客数（2017年9月推計値）

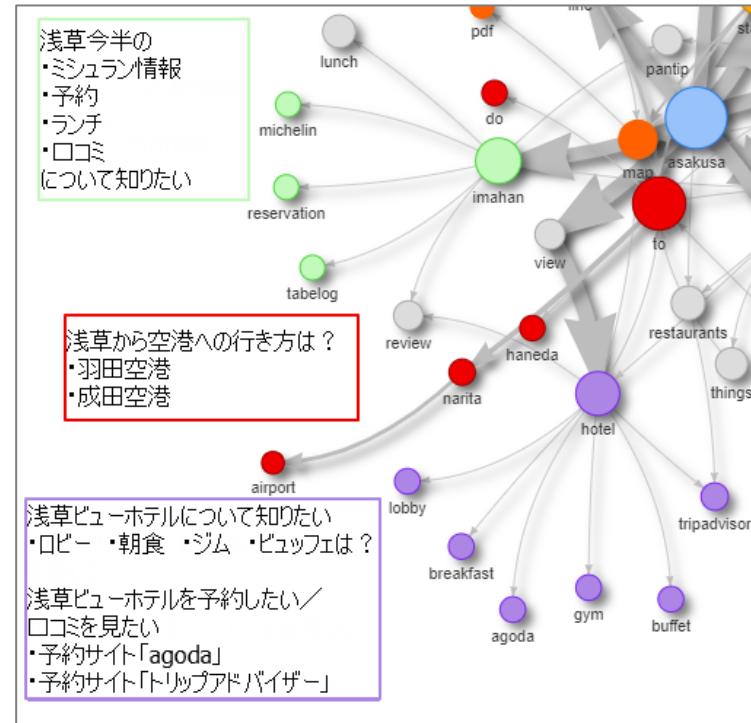
https://www.jnto.go.jp/jpn/news/press_releases/pdf/171018_monthly.pdf

このような社会背景に加え、近年は海外で販促活動を展開する企業様から「英語で検索するユーザーのニーズを分析したい」という問い合わせが増えています。そこで Faber Company では、訪日外国人向け事業を展開する企業様、事業のグローバル展開をされている企業様の集客拡大を支援するために、11月 14 日（火）より、SEO プラットフォーム「ミエルカ」英語版を正式に発売いたします。

■『ミエルカ英語版』の主な機能

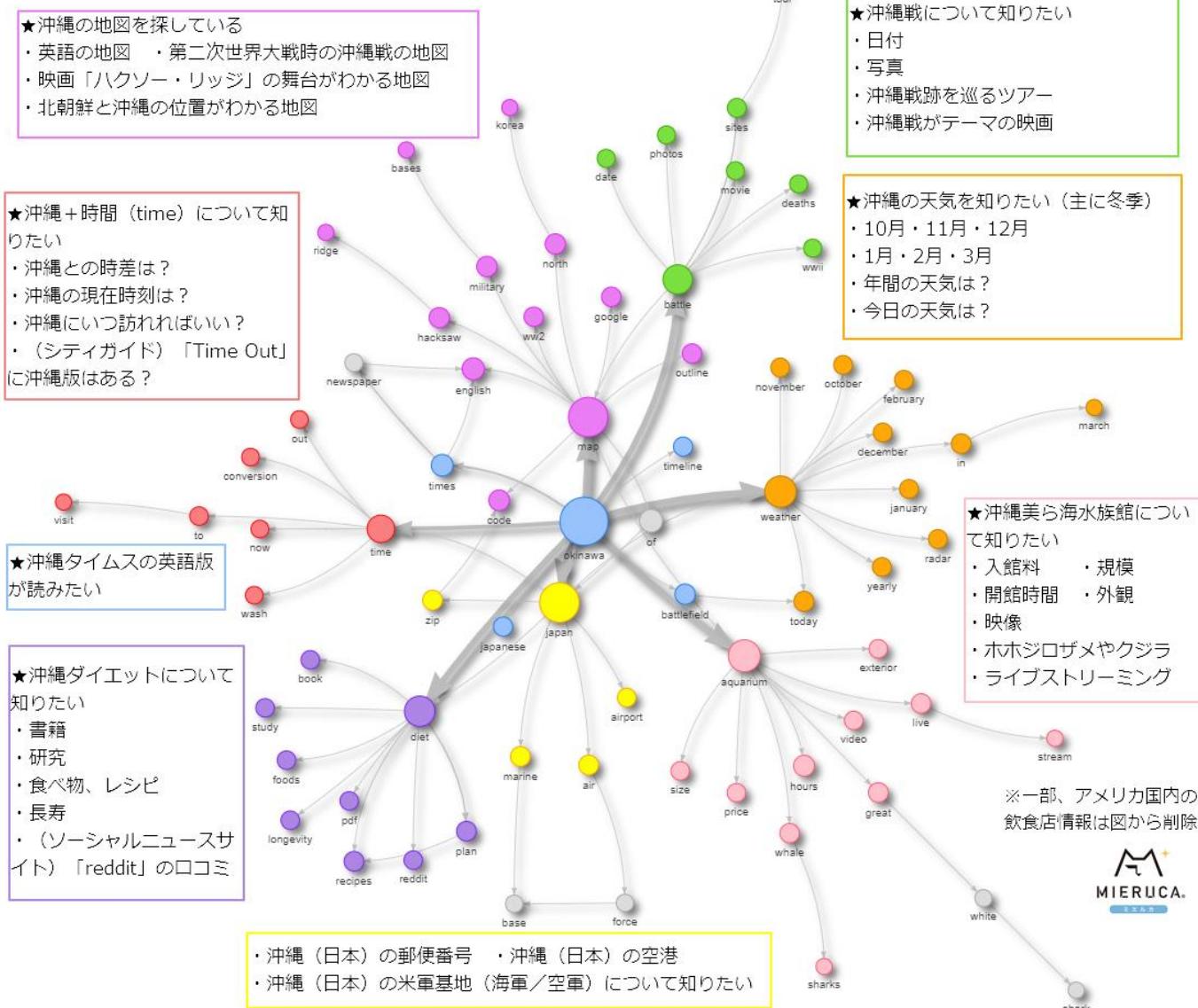
- ・Web ユーザーの検索意図の自動分類（右図参照）
 - ・検索エンジン上の露出度を競合サイトと比較
 - ・関連性の高いキーワードの分析
 - ・コンテンツのタイトル改善提案

※日本語版に搭載している機能を今後、英語版にも順次搭載していく予定



↑英語圏のユーザーが【asakusa（浅草）】と検索した時のニーズを可視化した例（一部抜粋）

英語圏のユーザーが【okinawa（沖縄）】と検索するときの主なニーズ (検索を通じて知りたがっていること)を可視化した例



検索エンジン上の露出度を競合サイトと比較できる機能

検索キーワード
【kyoto (京都)】の例

Keyword	英語で「京都」を語る上で重要なテーマ・トピックの一覧	自社サイトのランキングと勝敗			検索上位10位のライバルサイトとの比較						
		Position	Your site	Total Ranking Rival	Number Rival Top 10	Rival 1	Rival 2	Rival 3	Rival 4	Rival 5	
kyoto		Exclusive	3	12	5	1	2	4	50+	5	
kyoto japan		Exclusive	5	12	5	1	3	6	50+	2	
kyoto hotels		Advance	13	44	4	50+	34	8	50+	2	
kyoto in japanese		Exclusive	6	15	5	1	2	7	50+	5	
kyoto japanese		Exclusive	6	17	5	1	4	9	50+	3	
kyoto sushi		Exclusive	50+	1	5	50+	50+	50+	50+	1	
kyoto palace		Advance	43	46	4	2	4	33	50+	7	
kyoto protocol		Exclusive	50+	1	5	1	50+	50+	50+	50+	
kyoto ryokan		Advance	24	70	3	9	42	18	50+	1	
kyoto weather		Close	50+	84	2	45	8	16	50+	15	
kyoto buffet		Advance	43	1	5	50+	50+	50+	50+	1	
kyoto gion		Advance	26	19	5	6	1	9	50+	3	
kyoto things to do		Advance	23	14	5	50+	9	4	50+	1	
kyoto from tokyo		Close	50+	76	3	45	6	18	50+	7	
kyoto animation		Exclusive	50+	4	5	4	50+	50+	50+	50+	
kyoto airport		Win	10	59	4	6	48	2	50+	3	

■英語圏のユーザーニーズを観光の販促企画に応用するには

前ページの【okinawa（沖縄）】に関する検索ニーズには、日本では一般的ではない「沖縄ダイエット」というテーマ・トピックが抽出できます。これは2004年にブラッドレイ・J・ウィルコックス氏ら老年学のチームが提唱し、海外では認知度の高い「沖縄人の生活から長寿の秘訣を学ぶ」メソッドについて知りたいというニーズ。英語圏の人が興味を持つこの「沖縄ダイエット」を調査することにより、沖縄のご長寿たちが料理を教えるプログラムや滞在プランなど、日本観光の販促企画・コンテンツ制作のヒントとなる可能性があります。

■『ミエルカ英語版』の価格・申込み方法

初期費用 10万円+月額 10万円～（税別）

※無料トライアルあり。 右記 URL にて受付

<https://mieru-ca.com/en-us/>

■今後の展開について

- ・販売開始後1年で100アカウント導入が目標。2019年には海外での販売も開始予定です。
- ・日本語版に搭載している機能を英語圏向けに再開発、順次搭載していく予定です。
- ・ベトナム語版をはじめ、各国語版を開発中です。
- ・現在の『ミエルカ英語版』はアメリカのサイトをクロールしているが、今後はイギリス、香港、シンガポール、インドなど国ごとにユーザー検索意図が分析できるように開発中です。

■MIERUCA（ミエルカ）とは

<https://mieru-ca.com/>



ミエルカはFaber Companyが10年以上にわたる検索エンジンマーケティングの知見をもとに開発したSEOプラットフォーム。①人工知能(AI)を活用し、コンテンツ企画・制作・評価・改善ができる機能や、競合サイトも含めてSEOパフォーマンスをモニタリングできる機能を搭載したツール、②Web担当者が自身で学ぶことができるセミナー・動画などの学習コンテンツ、③個別コンサルティングの三位一体で、インハウス（導入企業内）でのSEO・コンテンツ施策を支援する。

2015年3月のリリースから2年あまりで導入企業は700社以上にのぼる。開発メンバーには、ウェブアナリストで当社CAO(Chief Analytics Officer)・小川卓に加え、国立大学豊橋技術科学大学情報・知能工学系の吉田光男助教、明治大学理工学部情報科学科・高木友博教授、東京大学情報基盤センター・中川裕志教授ら、人工知能の権威が加わる。ソフトウェア特許申請中。

■Faber Company（ファベルカンパニー）とは

<https://www.fabercompany.co.jp/>

2005年創業。「日本の職人技と先端テクノロジーの融合」をコンセプトに、企業のSEO施策、コンテンツ制作など検索エンジンマーケティングを支援する事業を展開。2015年にSEOプラットフォーム「ミエルカ」の提供を開始し、Webマーケティング分野への人工知能の応用研究に力を注いでいる。

会社名： 株式会社Faber Company

所在地： 〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-4 森崎ビル4階

代表者： 取締役社長 COO：稻次正樹

資本金： 1億円

設立： 2005年10月24日

事業内容： MIERUCA（ミエルカ）事業、コンサルティング事業、サイ

トM&A事業

URL：<https://www.fabercompany.co.jp/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社Faber Company

（ファベルカンパニー）

広報担当：井田（いだ）

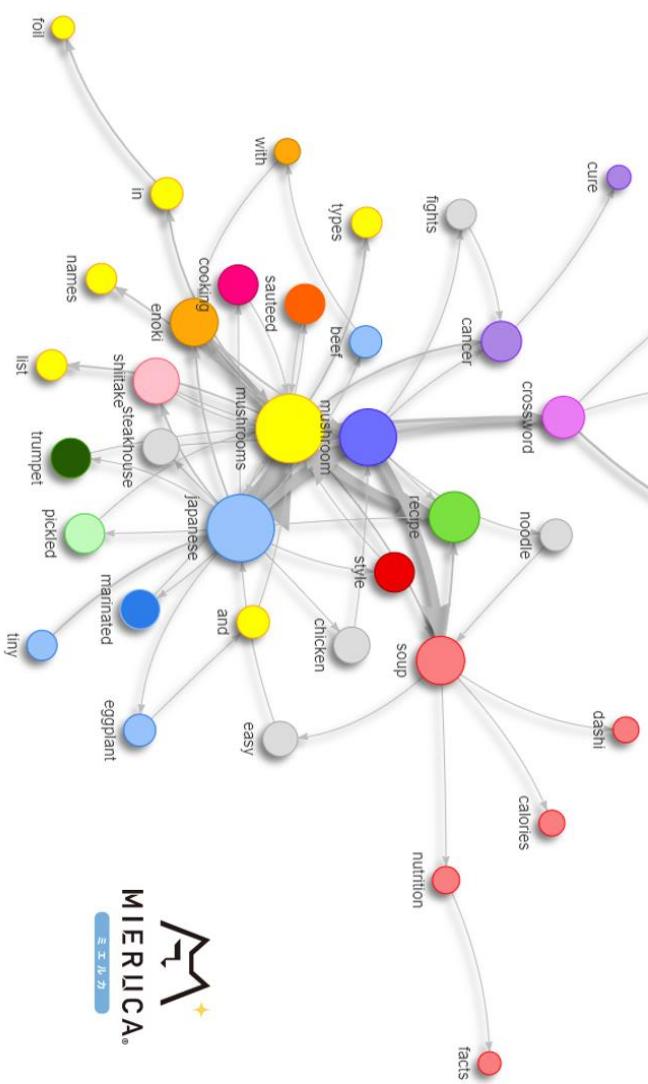
直通：090-4169-9767

TEL：03-5545-5230

MAIL：pr@fabercompany.co.jp

日本語版・英語版の分析結果を比較すると、言語によるユーザーニーズの違いを把握することができる

英語圏のユーザーが [japanese mushrooms] と検索するときの
主なニーズを可視化した例



日本語ユーザーが【椎茸】と検索するときの主なニーズを可視化した例

